

放射線量をこまかく測定し高い所はただちに除染を 毎時1マイクロシーベルトを越えた78箇所の放射線量低減作業を市が実施

沼田市では、学校や保育園、幼稚園、公園などで局所的に放射線量が高いと思われる箇所の測定をおこない、毎時1マイクロシーベルトを越えた30施設78箇所の放射線量低減作業をおこないました。

作業は昨年10月26日～12月5日にかけておこなわれ、高圧洗浄機による洗浄や土砂等の除去をおこない、除去した土砂等を土のう袋に入れ、それをプラスチックケースに入れ、シートで包んで埋設しました。

中之条町では、放射線測定器を町民に貸し出し、自宅などの高い箇所を除染する場合、マスクやビニール手袋等を支給し、個人で除染をおこなってもらっています。

沼田市でも放射線量をこまかく測定し、高い所では物資の支援や除染の方法などの資料を配付するなど、除染をすすめることが必要です。

放射線量の測定をおこなっています ご希望される方はご連絡ください

日本共産党の各支部では、地域で放射線量の測定会をおこなっています。

個人のお宅で測定を希望される方は、放射線量の測定をおこないます。下記のところにご連絡ください。

日本共産党利根沼田地区委員会 電話 23-1519



無病息災を立ち上がる炎に願って 上原町でどんど焼き

上原町で15日、どんど焼きがおこなわれ、点火前の午前7時前には、多くの町民が会場に集まりました。

町民の健康と町内の発展を願う祝詞が上げられ、厄年の人などが点火しました。

立ち上がる炎に無病息災、家内安全などを願い、甘酒などがふるまわれました。



「まけとくよ」のかけ声の初一年の「福」を求めてるま市にきかう 須賀神社ではだるま供養

16日、毎年恒例のだるま市が本町通りで開かれ、「まけとくよ」のかけ声が飛び交うなか、「福」を求め大勢の人でにぎわいました。



だるまの他に招き猫やくまでなどの縁起物など約40店が出店し、須賀神社では、だるま供養がおこなわれました。

日本共産党 薪 春 の つ ど い
2月12日(日)午後2時から
利根沼田文化会館3階会議室
楽しく元気の出る歌や国会議員によるお話しを予定



2012年1月22日

NO. 288

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



野田政権が、「社会保障・税一体改革」で強行を狙う消費税の増税は、ムダ遣いを改めるどころか拡大し、社会保障は軒並み後退、景気をいっそう悪化させるなど、国民に対する裏切りの暴走そのものであり、社会保障の改悪と消費税増税をゆるさない世論と運動を広げることが大切です。

野田政権が、「社会保障・税一体改革」で強行を狙う消費税の増税は、ムダ遣いを改めるどころか拡大し、社会保障は軒並み後退、景気をいっそう悪化させるなど、国民に対する裏切りの暴走そのものであり、社会保障の改悪と消費税増税をゆるさない世論と運動を広げることが大切です。

こんにちは 大東のぶゆき です

ぶらり散歩 めまた道 利根町 二十 日影南郷 薬師堂 根利川発電所

日影南郷の薬師堂は、武尊神社の隣にあり、薬師瑠璃光如来からとった「瑠璃殿」と書かれた額が目につき、須弥壇にはご本尊の薬師如来と仏像が並んでいます。

日影南郷には薬師堂があったもののこわれてしまったため、願主鈴木幸四郎、願主世話人喜左衛門の二人が近隣の村々に薬師堂再建の奉加を募り、二十村から586人の協力を得て、安永3年(1774)に落成しました。

薬師堂再建にかかわった人足は、総人数766人、諸係は都合金123両に及んだといわれ、旧黒保根村など桐生市周辺の大工と日影南郷の大工など10人が技をふるいました。



根利川発電所は、日本鉄合金株式会社が、大正7年(1918)に着工し、大正9年(1920)に完成しました。

最大1,500KW発電することができ、常時900KW発電し、発電機はアメリカ製で水車はスイス製でした。

根利川発電所